

平成19年8月8日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表執行役社長 ティエリー ポルテ
(コード番号:8303 東証第一部)

当行の米国住宅ローン市場へのエクスポージャーについて

米国住宅ローン市場における、サブプライム関連投資による金融機関への潜在的な影響に対する懸念が広がっていることを受け、当行は、米国住宅ローン市場におけるエクスポージャーについて以下のとおりご報告いたします。

当行の米国住宅ローン市場におけるエクスポージャーは、5億米ドル(594億円)を下回ります。その主な内訳は以下のとおりです。

- ・ 1億54百万米ドル(183億円*)：住宅ローンやそれに関連する事業を営む法人向けエクスポージャー。
- ・ 52百万米ドル(61億円*)：米国住宅ローンを担保とする資産担保証券(RMBS)を裏付け資産の太宗として保有するファンドへの投融資。平成19年6月までの6か月間に、29百万米ドル(34億円*)の適切な評価減を実施済み。

上記2項目の合計である、2億6百万米ドル(245億円*)のうち一部に、いわゆるサブプライムローンが含まれております。

- ・ 2億48百万米ドル(295億円*)：投資適格の米国住宅ローンを担保とする資産担保証券(RMBS)。このうち、半分以上はAAA格の証券。主要格付機関からの格下げや格下げへ向けたクレジットウォッチとなった銘柄はありません。この中に含まれるサブプライムローンはごくわずかです。

当行社長のポルテは以下のとおりコメントしています。

「当行の米国住宅ローン市場へのエクスポージャーは、当行の連結総資産(10兆8,376億円、平成19年3月末)に占める割合が0.5%以下であるなど、当行の資産規模および堅固な資本基盤と比較すれば大変限られた額になります。従前同様、今後も当行のエクスポージャーの動向を注視していきます。また、市場の価格変動性、流動性を勘案し、既に適切な対応をいたしました。」

* 平成19年7月末の当行終値 1米ドル=118.99円に基づき算出

以 上